

静岡県熱海市土石流災害に伴う緊急消防援助隊出動記録

7月3日（土）に発生した静岡県熱海市土石流災害に伴い、消防庁長官からの出動指示により、緊急消防援助隊茨城県大隊が出動しました。当本部からは、消火小隊1隊（5名）、後方支援小隊1隊（2名）の2隊が県内の各消防本部と共に茨城県大隊1次隊として7月20日早朝に出発し、3日間にわたり災害現場で活動しました。

現場では、茨城県大隊を4、5班に編成し、各班15分ごとに活動する体制で、建物内や要救助者がいそうな屋外をスコップやバケツなどで掘りながら検索、土砂に埋もれた車両を発見した際は手掘りにて検索を実施しました。

過酷な状況のなか現場活動を終了し、23日夕方に無事に帰署しました。



▲茨城県大隊1次隊として出動した当本部の緊急消防援助隊（左から）高沢消防士、平根副士長、横山副士長、富山司令、木村司令補、梶士長、岡山士長



▲土石流災害の現場



▲各地から集結した消防車両



▲その日の活動場所や内容が伝えられて、活動にうつります



▲バケツやスコップで泥をかき出して要救助者の検索を行います